

記者発表資料
平成26年4月24日
林業振興課(地域林業振興班)
担当者 青木, 名和
内線 2914

たらのめ(野生)の放射性物質検査結果について

1 検査の経緯

モニタリング調査の一環として、4月23日に栗原市の「たらのめ(野生)」を簡易検査したところ、国の基準値(100ベクレル/kg)を超える放射性セシウムが検出されたため、4月24日に精密検査を実施した。

その結果、国の基準値を超過したため、生産者及び栗原市等関係者に対して出荷自粛を要請した。

2 検査方法

ゲルマニウム半導体検出器による検査

3 測定年月日

平成26年4月24日

4 検査機関

民間検査機関(エヌエス環境株)

5 検査結果

(単位:ベクレル/kg)

市 町	採取年月日	測定値 (放射性セシウム合計値)	基準値 (放射性セシウム合計値)
栗原市	H26年4月23日	160	100

6 対応状況

- 「たらのめ(野生)」の出荷を行わないよう栗原市へ要請した。
- 当該品は、出荷前に検査をしており流通していないため、回収等は生じない。
- 当該地区における「たらのめ」の発生時期は4月下旬～5月中旬までであるが、栗原市及びその周辺市町における「たらのめ」の検査体制を強化していく。

7 県内における「たらのめ」の出荷自粛状況

市町村	公表日・測定値(ベクレル/kg)
大崎市	たらのめ(野生)(H24.5.8) 260ベクレル/kg
気仙沼市	たらのめ(野生)(H25.5.1) 220ベクレル/kg

【参考：たらのめ 平成24年度の生産状況】

	生産量	(内 訳)	販売形態
県全体	7,300kg	露地・野生(41%),施設(59%)	直売所
栗原市	650kg(9%)	野生・露地100%	直売所